平成29年度　大学セミナーハウス　eラーニングによる教員免許状更新講習

必修領域

＊全ての受講者が受講しなければならない領域です。（6時間）

講習の名称	対象職種 （主な受講対象者）	講習の概要	担当講師	時間数
eラ-ニングによる教育の最新事情	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭	本講習では、「学校をめぐる近年の状況の変化」、「法令改正及び国の審議会の状況」、「学習指導要領の改訂の動向」により、国の最新の教育政策・教育改革の動向について理解を深める。　さらに、「子ども観と教育観の形成」、「子どもの成長とその支援」、「子どもの生活環境の変化」を紹介することにより、子どもについての最新の知見を提供する。	蔦澤元晴 （早稲田大学講師） 加藤彰彦 （沖縄大学名誉教授）	6

平成29年度　大学セミナーハウス　eラーニングによる教員免許状更新講習

選択必修領域

＊選択必修科目」と「選択科目」では,同一科目名の講習を選択することはできません。
＊更新手続きに必要な「選択必修領域」の時間数は6時間です。下記から1科目お選びください。

講習の名称	学校種	講習の概要	担当講師	時間数
教育相談への期待と課題 ―不登校・いじめの克服をめざして	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	教育の役割は教科学習が中心だが、その根底には社会人（自立した市民）として育てるという役割もある。　そのためさまざまな問題（不登校、いじめなど）を抱え苦しんでいる子どもたちの相談にのり、課題を共有しつつ乗り越えていく支援をすることが重要である。 問題を子どもと共有しつつ、家庭、学級の生徒、学内外とも協力し、課題を解決し、また教育のあり方を改善していくことも目指していく。	加藤彰彦 （沖縄大学名誉教授）	6
健やかな子どもの生と性を育むために ――性の人権、科学、道徳について考える――	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	本講習ではまず、「性」について子どもたちに学ばせることの意義、必要性を理解していただく。 つぎに、人の生命のなりたち（出産・出生）について、さらに「からだ」と「性」、「心」が成長し変化しながら大人になっていく状況を説明したい。 最後に、人権・科学・道徳的観点からどのような指導、アドバイスがふさわしいかを紹介したい。	村瀬幸治（「人間と性」教育研究協議会幹事）	6
情報教育の基礎と教育への ＩＣＴ活用	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	本講習では、最初に情報の基礎を概説し、情報リテラシーと情報モラルとは何かを説明し、扱い方次第で危険なものであることを理解していただく。ついでＩＣＴを活用することによってコミュニケーションがいかに豊かになるかを理解していただく。具体的には、アクティブラーニングやｅラーニング作成方法など、授業運営に活用できるノウハウを提供したい。	有賀清一 (桜美林大学講師)	6
学校危機管理 ――３つのLackの視点から――	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	近年、学校の内外には「学校危機」に直結する様々な問題が起き、その度に学校危機管理のありようが問われている。本講習では、「学校危機」は何故に起きるのかを３つのlack（欠如）という視点から考察するとともに、その未然防止（リスクマネジメント）のあり方や手法、心構え等についても考えていきたい。	蔦澤元晴　（早稲田大学講師）	6

平成29年度　大学セミナーハウス　eラーニングによる教員免許状更新講習

選択必修領域

＊選択必修科目」と「選択科目」では,同一科目名の講習を選択することはできません。
＊更新手続きに必要な「選択必修領域」の時間数は6時間です。下記から1科目お選びください。

講習の名称	学校種	講習の概要	担当講師	時間数
学校、家庭、地域との連携と協働	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	現代の子どもの成長を支える機能は、学校教育だけではその内容の多様さと複雑さのため限界があることは明らかである。そこで、子どもたちの生活している地域社会をもう一つの学びの場として位置づけ、地域社会との連携をはかりつつ協力し、子育てすることが必要となってくる。 本講座では、学校を地域に開き、家庭・地域と連携して学ぶ新たな学校教育のあり方を考察し、地域づくりの拠点としての学校のあり方をめざす教育論を展開する。	加藤彰彦 （沖縄大学名誉教授）	6
人権、共生、道徳に関する性の学習 ―思春期の性と生を育てる―	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	思春期を境に子どもたちのからだ、こころは大きく変化する。その変化は性意識、性行動にあらわれやすく、子どもたちを不安にし悩ませることになる。このことについて指導する人たちは改めて深く理解し、子どもたちが直面する自立の課題に立ち向かえるよう援助したいものである。また性の問題は人権と相即不離であるとともに人の生き方、道徳とも深くかかわるテーマでもあることをわからせ指導したい。本講習では性の問題をとおし、道徳教育や指導についても考える。	村瀬幸治（「人間と性」教育研究協議会幹事）	6
様々な教育課題をかかえる学校の現状と組織的対応	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	本講座では、様々な教育課題をかかえる学校の現状を踏まえ、組織的対応の必要性、学校組織の一員として行動するマネジメント・マインドの重要性、学校・家庭・地域社会との連携の在り方などについて考察する。いじめの問題、不登校や虐待の問題、発達障害理解の問題、保護者の問題などは、組織的対応をいかにつくり出していくかが問題解決のカギとなることを理解していきたい。	大和久勝（特別ニーズ学会・日本生活指導研究所・全国生活指導研究会所属）	6

平成29年度　大学セミナーハウス　eラーニングによる教員免許状更新講習

選択領域

＊選択必修科目」と「選択科目」では、同一科目名の講習を選択することはできません。
＊更新手続きに必要な時間数は18時間です。下記から3科目お選びください。

講習の名称	対象職種 （主な受講対象者）	講習の概要	担当講師	時間数
教育相談への期待と課題 ――不登校・いじめの克服をめざして―――	教諭・養護教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭）	教育の役割は教科学習が中心だが、その根底には社会人（自立した市民）として育てるという役割もある。　そのためさまざまな問題（不登校、いじめなど）を抱え苦しんでいる子どもたちの相談にのり、課題を共有しつつ乗り越えていく支援をすることが重要である。　問題を子どもと共有しつつ、家庭、学級の生徒、学内外とも協力し、課題を解決し、また教育のあり方を改善していくことも目指していく。	加藤彰彦 （沖縄大学名誉教授）	6
健やかな子どもの生と性を育むために ――性の人権、科学、道徳について考える――	教諭・養護教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭）	本講習ではまず、「性」について子どもたちに学ばせることの意義、必要性を理解していただく。 つぎに、人の生命のなりたち（出産・出生）について、さらに「からだ」と「性」、「心」が成長し変化しながら大人になっていく状況を説明したい。 最後に、人権・科学・道徳的観点からどのような指導、アドバイスがふさわしいかを紹介したい。	村瀬幸治（「人間と性」教育研究協議会幹事）	6
情報教育の基礎と教育への ＩＣＴ活用	教諭・養護教諭・栄養教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭・栄養教諭）	本講習では、最初に情報の基礎を概説し、情報リテラシーと情報モラルとは何かを説明し、扱い方次第で危険なものであることを理解していただく。ついでＩＣＴを活用することによってコミュニケーションがいかに豊かになるかを理解していただく。具体的には、アクティブラーニングやｅラーニング作成方法など、授業運営に活用できるノウハウを提供したい。	有賀清一 （桜美林大学講師）	6
学校危機管理 ――３つのLackの視点から――	教諭・養護教諭・栄養教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭・栄養教諭）	近年、学校の内外には「学校危機」に直結する様々な問題が起き、その度に学校危機管理のありようが問われている。本講習では、「学校危機」は何故に起きるのかを３つのlack（欠如）という視点から考察するとともに、その未然防止（リスクマネジメント）のあり方や手法、心構え等についても考えていきたい。	蔦澤元晴　（早稲田大学講師）	6

平成29年度　大学セミナーハウス　eラーニングによる教員免許状更新講習

選択領域

＊選択必修科目」と「選択科目」では、同一科目名の講習を選択することはできません。
＊更新手続きに必要な時間数は18時間です。下記から3科目お選びください。

講習の名称	対象職種 （主な受講対象者）	講習の概要	担当講師	時間数
学校、家庭、地域との連携と協働	教諭・養護教諭・栄養教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭・栄養教諭）	現代の子どもの成長を支える機能は、学校教育だけではその内容の多様さと複雑さのため限界があることは明らかである。そこで、子どもたちの生活している地域社会をもう一つの学びの場として位置づけ、地域社会との連携をはかりつつ協力し、子育てすることが必要となってくる。 本講座では、学校を地域に開き、家庭・地域と連携して学ぶ新たな学校教育のあり方を考察し、地域づくりの拠点としての学校のあり方をめざす教育論を展開する。	加藤彰彦 （沖縄大学名誉教授）	6
人権、共生、道徳に関する性の学習―思春期の性と生を育てる	教諭・養護教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭）	思春期を境に子どもたちのからだ、こころは大きく変化する。その変化は性意識、性行動にあらわれやすく、子どもたちを不安にし悩ませることになる。このことについて指導する人たちは改めて深く理解し、子どもたちが直面する自立の課題に立ち向かえるよう援助したいものである。また性の問題は人権と相即不離であるとともに人の生き方、道徳とも深くかかわるテーマでもあることをわからせ指導したい。本講習では性の問題をとおし、道徳教育や指導についても考える。	村瀬幸治　（「人間と性」教育研究協議会幹事）	6
様々な教育課題をかかえる学校の現状と組織的対応	教諭・養護教諭・栄養教諭 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭・栄養教諭）	本講座では、様々な教育課題をかかえる学校の現状を踏まえ、組織的対応の必要性、学校組織の一員として行動するマネジメント・マインドの重要性、学校・家庭・地域社会との連携の在り方などについて考察する。いじめの問題、不登校や虐待の問題、発達障害理解の問題、保護者の問題などは、組織的対応をいかにつくり出していくかが問題解決のカギとなることを理解していきたい。	大和久勝　（特別ニーズ学会・日本生活指導研究所・全国生活指導研究会所属）	6